

スペース イノベーション ピッチ

～宇宙技術が拓く次世代ビジネス～

TECH HUB YOKOHAMA

2025.10.23 16:00start

宇宙技術の民間応用や地上転用に関心がある事業会社の方々におススメ！

日時 2025年10月23日 16:00～
場所 TECH HUB YOKOHAMA

定員 40名（現地のみ）
参加費 無料



【イントロダクション】

- ①宇宙航空研究開発機構(JAXA) 新事業促進部 事業支援課 松崎 恒 氏
- ②有限会社オービタルエンジニアリング 取締役社長 山口 耕司 氏

【スタートアップピッチ】

■合同会社AeroFlex

ドローンやロボットの高精度制御・軽量化設計・カスタム開発を強みとし、研究機関や企業の課題をスピーディに解決

■株式会社Astro Wave Technologies

宇宙機用テラヘルツ帯センササブシステムに関連する機器の製造販売と技術支援サービス

■合同会社Flow Sensing Lab

高応答、短い直管部、極低温流体等に対応した超音波流量計測を提供

■株式会社KENQ

宇宙への往来を可能にする熱防御技術

■株式会社Orbital Lasers

レーザーで宇宙を拓く！

■スペースエントリー株式会社

誰もが宇宙開発に参加できる体験型サービス

■株式会社ワープスペース

宇宙光通信産業のパイオニア：市場確立に必要な技術を提供

■株式会社WHERE

衛星データとAIを活用して、まだ世に出ていない不動産情報を発掘できる、新しい仕入れ支援プラットフォーム！

主催 TECH HUB YOKOHAMA、茨城県、(株)つくば研究支援センター

ドローンやロボットの高精度制御・軽量化設計・カスタム開発を強みとし、研究機関や企業の課題をスピーディに解決

合同会社AeroFlex

発表者 代表取締役 堀井 樹 氏

AeroFlexは筑波大学発の次世代モビリティ開発企業です。ドローン・ロボットの制御技術、センシング統合、またそれらの製品化などを強みとし、研究機関や企業向けに機体販売・試作・実証機開発を行っています。

機体設計・制御技術を活かし、量産化・実用化を共に推進できる企業との連携を希望しています。特に、製造業・農業・インフラ点検・防災分野で、ドローン・ロボットを活用した新サービス開発に関心のある企業を探しています。

URL <https://www.aeroflexllc.com/>

1.ドローン事業
ドローン商品

産業用ドローン ラインナップ

Ibis NEO TA-4RTK TA-6RTK

観測用、教育用、研究の現場で使えるプラットフォームドローンのラインナップを展開

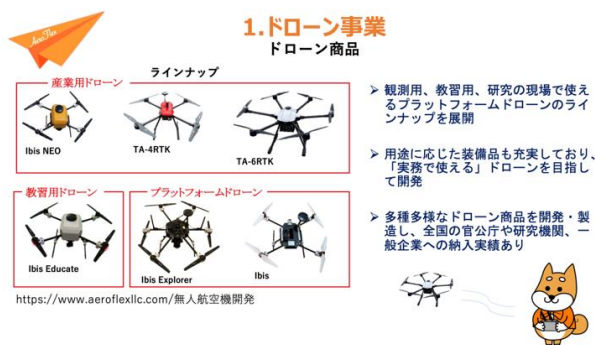
用途に応じた装備品も充実しており、「業務で使える」ドローンを目指して開発

教育用ドローン **プラットフォームドローン**

Ibis Educate Ibis Explorer Ibis

多種多様なドローン商品を開発・製造し、全国の官公庁や研究機関、一般企業への納入実績あり

<https://www.aeroflexllc.com/> 無人航空機開発



宇宙機用テラヘルツ帯センササブシステムに関連する機器の製造販売と技術支援サービス

株式会社Astro Wave Technologies

発表者 代表取締役 CEO 西堀 俊幸 氏

JAXAのテラヘルツセンシング技術のノウハウを活かして下記の事業に取り組んでいます。

- ① 超小型衛星搭載用テラヘルツ帯センササブシステムとテラヘルツ帯光学コンポーネントの提供
- ② テラヘルツ帯の各種電磁波計測の支援と請負計測などのエンジニアリングサービス
- ③ テラヘルツ計測や衛星搭載用テラヘルツ帯センササブシステムに関するコンサルティングサービス

低軌道衛星より地上近くを飛行するHAPSを新たなプラットフォームとしたサービスは未開拓な事業分野です。弊社は移動体通信キャリア向けに、HAPS搭載用100GHz帯フィーダリンク用通信装置（地上の高速ネットワークを成層圏まで延伸）を使ったりリモートセンシングを研究しています。

今後は成層圏からのリモートセンシングを実証する段階に進むため、新たな研究パートナーとの連携を検討しています。URL <https://astrowavetech.com/>



高応答、短い直管部、極低温流体等に対応した超音波流量計測を提供

合同会社Flow Sensing Lab

発表者 代表 河南 広紀 氏

当社は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）発のスピノフベンチャーとして、2018年に創業しました。

ロケットエンジンの研究開発を通して培った超音波流量計測技術を社会実装することを目指しています。

主な製品としては、特殊な条件で流量を計測されるユーザ様向けに、専用超音波流量計の開発等を手掛けています。

現在、超音波計測機器を開発されるメーカー様や研究機関様向けに、技術コンサルティング、受託研究、技術情報のライセンス提供等にも重点的に取り組んでいます。

URL <https://aerospacebiz.jaxa.jp/startup/flowsensinglab/>



宇宙への往来を可能にする熱防御技術

株式会社KENQ

発表者 代表取締役 久保田 勇希 氏

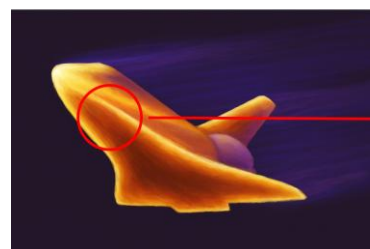
宇宙ビジネスの拡大に伴い、安全で経済的な宇宙往還技術の需要が高まっています。

宇宙船が地球に帰還する際、空力加熱で発生する超高温から機体を守る熱防御材料は、宇宙船を守る「盾」です。

この盾を使い捨てではなく再使用可能にすることで、宇宙往還の可能性は大きく広がります。

KENQは独自技術により、低コストで繰り返し使える先進耐熱材料を開発し、宇宙旅行や衛星回収における安全性とコスト革新に貢献します。

宇宙往還機のイメージ図



熱防御材のイメージ図



From Kanagawa

レーザーで宇宙を拓く！

株式会社Orbital Lasers

発表者 事業開発部長 加藤 鉄平 氏

Orbital Lasersは、「世界でもっともハイパワーかつ小型低コストの宇宙用レーザー」を開発しており、そのコア技術を活用して、宇宙空間の持続可能性を守るための軌道上デブリを安全かつ効率的に除去する「スペースデブリ除去事業」と、宇宙から地球上のあらゆるところを精緻に3次元化する「衛星ライダー事業」の展開を進めています。

URL <https://www.orbitallasers.com/>



From Tsukuba

誰もが宇宙開発に参加できる体験型サービス

スペースエントリー株式会社

発表者 CEO 熊谷 亮一 氏

スペースエントリーは、誰もが宇宙開発に参加できる世界を目指す宇宙ベンチャーです。今後は、運営予定のコミュニティを通じて、宇宙ロボットの企画・打ち上げ・管制などの業務に関わる体験型サービスをto C・to B向けに展開していきます。

宇宙産業に参入を検討されている企業様や、自社技術が宇宙で活用できるかを試行したい企業様と連携することで、ロボット開発工程への参画や宇宙体験の活用など、新たな価値の創出を目指しています。

URL <https://space-entry.co.jp/>

開発中のロボット



From TsukubaUniv.

宇宙光通信産業のパイオニア：市場確立に必要な技術を提供

株式会社ワープスペース

発表者 最高財務責任者 北原 明子 氏

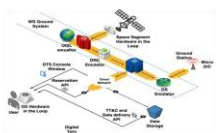
ワープスペースは、日本が誇る自由空間光通信技術を基盤とし、拡大する衛星・宇宙機間接続の需要に応える革新的なソリューションを開発しています。従来のRF通信が抱える限界を克服するため、デジタルツインシステム（DTS）とマルチプロトコル光通信モデムの開発を進めています。

連携希望先：

- ① 宇宙・地上での空間光通信に関連したアプリケーションの開発にご興味のある会社
- ② 宇宙機やその通信に関連して生じる事象の解析・検証アプリケーションやソリューションにご興味のある会社
- ③ 機関投資家の方々

URL <https://warpspace.jp/>

DTS
(デジタルツインシステム)



HOCSAI
(マルチプロトコル光モデム)



From Tokyo・JAXA

衛星データとAIを活用して、まだ世に出ていない不動産情報を発掘できる、新しい仕入れ支援プラットフォーム

株式会社WHERE

発表者 新規事業創造部マネージャー 宮原 大樹 氏

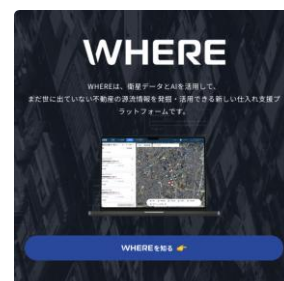
相模原市と連携し、水道の閉栓データと古家判定AIを掛け合わせて空き家検出し再開発に繋げるプロジェクトを行なっております。

自治体とともに街の再開発などに取り組まれている事業会社様とプロジェクトをご一緒させていただきたいです。（例えば、横浜市様×東急様×当社などの組み合わせ）

また、当社サービスと掛け合わせると、「不動産の売却予兆が取れる」というデータをお持ちの事業者様との連携も希望しております。

※通常のWHEREを導入し、用地取得を強化したい事業者様も大歓迎です！

URL <https://pntwhere.com/>



当日のプログラム

16:00

～

16:25

16:00～イベントスタート

- ・ イントロダクション
- ・ JAXAの取組・事業会社との連携について

16:25

～

17:30

16:25～スタートアップピッチ

- ・ スタートアップ8社

17:30

～

18:30

17:30～ネットワーキング

お申し込みフォーム

申し込み期限：10月22日(水)正午

※定員（40名）になり次第締め切ります。

<https://forms.office.com/r/pHVAjKukLq>



会場のご案内

横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー
TECH HUB YOKOHAMA

最寄り駅

- ◆ みなとみらい線
みなとみらい駅 徒歩6分
- ◆ J R線・横浜市営地下鉄
桜木町駅 徒歩7分



TECH HUB YOKOHAMA



お問い合わせ先

つくば研究支援センター
029-858-6000
startup@tsukuba-tci.co.jp

